

ウクライナの学生への支援を実施している大学

2022年7月6日現在

※ 本調査は、随時情報を更新し、「日本留学情報サイト」に掲載しています。

<http://www.studyinJapan.go.jp/ja/other/news/000164.html>

※ 最新の情報や募集、申込の詳細は、各大学に確認してください。

【支援対象者を募集中の大学】

番号	国公私	都道府県	大学名	支援の対象	支援策の内容						関連サイト URL	問合せ先
					受入支援	学費支援	宿舍提供	生活支援 (支援金等)	その他の支援	遠隔授業の提供		
1	国立	宮城県	東北大学	学習や研究の継続が困難な状況にあるウクライナの学生(学部生、大学院生)	学生の希望に沿った教育プログラム等を提供可能な場合に受入れ	学費全額不徴収	学生寄宿舍の無償提供	ウクライナ支援募金による支援金支給	状況・希望に応じて対応	学生の希望に沿った授業が提供可能な場合	https://sup.bureau.tohoku.ac.jp/supportcenter/ukrainesupport.html	(担当部署): 国際サポートセンター (TEL): 022-795-7834 (E-mail): supportoffice@grp.tohoku.ac.jp
2	国立	茨城県	筑波大学	ウクライナの情勢悪化に伴い、学ぶ場や研究する場を確保することができなくなった学生等(非正規生としての受入れ)	渡航費用(上限15万円)を支給、在留資格の取得支援	入学料及び授業料は免除	学生宿舍の無償貸与	生活費として月額5万円(予定)を最大2023年(令和5年)3月までの間支給(予定)	チューター配置、カウンセリング、日本語学習プログラムの提供など	①オンラインで受講可能な科目の提供、②授業料は免除	https://ssc.sec.tsukuba.ac.jp/archives/12568	(担当部署): 学生部学生交流課 (TEL): 029-853-2214 (E-mail): isc-somu@un.tsukuba.ac.jp
3	国立	群馬県	群馬大学	ウクライナの学生(学部生、大学院生)、研究者等	在日ウクライナ大使館との連携による受け入れ	検定料、入学料、授業料の免除	国際交流会館の無償貸与、寄宿料の免除	渡航費、一時金、生活費、住居費等の支援	日本語学習支援、カウンセリング	検討中	https://www.gunma-u.ac.jp/	(担当部署): 学務部国際課 (TEL): 027-220-7625 (E-mail): gu-ukraine@jimu.gunma-u.ac.jp
4	国立	埼玉県	埼玉大学	①ウクライナにある埼玉大学との大学間交流協定校に在学する学生 ②埼玉県におけるウクライナからの受入避難民	①ポルタワ国立教育大学: 2名 ②若干名	①検定料、入学料及び授業料の免除	①埼玉県より公営住宅を無償提供	①生活一時金16万円、生活支援金92,000円/月(令和5年3月まで)	①渡航費(実費相当額、往復で30万円を上限とする) ②日本語学習支援(単位付与なし、2022年10月受入予定で準備中)		http://www.saitama-u.ac.jp/news_archives/2022-0620-0931-16.html	(担当部署): 学務部留学・国際交流課 (TEL): 048-858-3908 (E-mail): kokusai@gr.saitama-u.ac.jp
5	国立	東京都	東京大学	ロシアによるウクライナへの武力侵襲により、学ぶ場や研究する場を安全に確保することができなくなった学生(学部生、大学院生)	渡日までの支援: 渡航費用の実費支給、在留資格の取得支援	学費不徴収	本学宿舍を無償で貸与等	月額8万円(予定)	カウンセリング、日本語クラスを受講、その他生活支援		https://www.u-tokyo.ac.jp/focus/ja/articles/z1311-00077.html	(担当部署): 本部国際戦略課 (TEL): (E-mail): crisis-support.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp
6	国立	東京都	東京外国語大学	ウクライナ現地在住または近隣諸国に退避中の日本研究学生					オンライン学生交流企画(5月中旬から開始予定)	・(募集を終了しています。)オンラインによる日本語講座の開講(4月20日締め切り、5月27日～9月9日開講)。受講を希望するウクライナ学生への支援(受講料本学負担)。 ・オンデマンド日本語学習教材、言語モジュール(オンライン学習サイト)、JPLANG(E-Learning日本語教育教材)による日本語学習に関する情報提供や日本語学習者への支援。	http://www.tufs.ac.jp/	(担当部署): 国際化拠点室 (TEL): 042-330-5868 (E-mail): kokusai-kyoten@tufs.ac.jp
7	国立	神奈川県	横浜国立大学	・ウクライナの学士・大学院課程に在学中で、学修を継続できなくなった者 ・ウクライナの大学・研究機関等に在籍中で、研究を継続できなくなった者	学生・研究者を合わせて5名	検定料、入学料、授業料は不徴収(学生のみのみ)	大学寮への入居を斡旋する(寮費は本人負担)	月額100,000円を支給			https://global.ynu.ac.jp/admissions/ukraine/	担当部署: 横浜国立大学ウクライナ支援担当 TEL: - E-mail: ynu-gr-ukraine@ynu.ac.jp
8	国立	石川県	金沢大学	ウクライナの研究者受入れ(当面キーウ工科大学を対象)	6名程度の研究者の受入れ		宿舍の無償提供	ウクライナ等海外緊急支援基金の設立	帯同家族への支援		https://www.kanazawa-u.ac.jp/news/104608	(担当部署): 金沢大学国際部国際企画課 (TEL): 076-264-5195 (E-mail): kokukou@adm.kanazawa-u.ac.jp

番号	国公私	都道府県	大学名	支援の対象	支援策の内容						関連サイトURL	問合せ先
					受入支援	学費支援	宿舍提供	生活支援(支援金等)	その他の支援	遠隔授業の提供		
9	国立	山梨県	山梨大学	ウクライナの大学に在籍する学生(学部生、大学院生)で、ロシアによる軍事侵略により、学習や研究の継続が困難な状況にある者※学部生は日本語による授業が受けられる方	学生の希望に沿った授業等を提供可能な場合に、6か月以内の期間、学位取得を目的としない非正規生(外国人短期研修生)として受入れ	学費不徴収	留学生宿舍の無償貸与	生活必需品等の供与		大学院生を対象にオンライン講義提供(講義動画配信+オンラインディスカッションセッション)(4月中旬から開始、参加者数500名まで)(4月第3週から6月第1週までの8週間のオンラインコースであり、新規受け付けは現在行っていません)	https://www.yamanashi.ac.jp/	(担当部署): 国際部国際企画課 (TEL): 055-220-8373 (E-mail): kokusai-jimu@ml.yamanashi.ac.jp
10	国立	静岡県	静岡大学	ウクライナにある静岡大学との大学間交流協定校に在学する学生(学部生・大学院生) ・タラス・シェフチェンコ・キウ国立工業大学 ・ウクライナ国立技術大学	交換留学プログラムの枠組みを使った受け入れ	授業料免除	大学の留学生寮又は県営・市営住宅の無償提供	月額7万円の生活支援金	渡航費(30万円まで)、国内交通費(1万円)及び一時金(5万円)		https://www.shizuoka.ac.jp/	(担当部署): 静岡大学学務部国際課 (TEL): 054-238-4996 (E-mail): int-general@adb.shizuoka.ac.jp
11	国立	滋賀県	滋賀大学	学部生、大学院生					本学教員主導によるウクライナ避難民の子供へ、絵本とメッセージを送るプロジェクトを学生、地元金融機関と連携し、継続して実施している。今後、これを拡充し大学生向けに専門書等を送ることや、さらにオンライン教材コンテンツの作成・提供、国費留学生としての学生の受け入れ等、支援策を拡充することを検討している。		https://www.shiga-u.ac.jp/	(担当部署): 滋賀大学国際交流課 (TEL): 0749-27-7521 (E-mail): kokusaikou-c@biwako.shiga-u.ac.jp
12	国立	福岡県	九州大学	ロシア軍によるウクライナ侵攻により、学びや研究を継続することが困難となっている学生(学部生、大学院生)	渡日までの支援: 査証取得手続きサポート、渡航費等の支援	学費不徴収	本学宿舍の無償提供(自治体等と連携)	月額8万円を支給	要望に応じて、日本語クラスが受講可能	(募集を終了しています。)プログラムは以下の3つのパートにより構成される。(使用言語は英語。※日本語クラスを除く) 1. アカデミックコース(テーマ: 日本文化や日本社会)2単位 2. 日本語授業 1単位 3. 本学学生とのオンライン交流	https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/	(担当部署): 九州大学国際部 (TEL): 092-802-2227 (E-mail): intlrhosa@jimu.kyushu-u.ac.jp
13	国立	長崎県	国立大学法人長崎大学	ウクライナ国籍の学生(大学院生)	大学院生 30名程度	入学料や授業料等については、不徴収	本学宿舍、寮等を無償で貸与	月額5万円を当年度1年間支給	カウンセリング、希望に応じて、日本語教育プログラムを受講可能		https://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/news/nu_ukraine.html	(担当部署): 長崎大学広報戦略本部 (TEL): (E-mail): ukraine@ml.nagasaki-u.ac.jp
14	公立	秋田県	国際教養大学	ウクライナカトリック大学(UCU)が、ロシアによる武力侵攻の影響を受け離散した学生の修学の支援することを目的とした遠隔授業プラットフォーム「UCUオープンユニバーシティ・イニシアチブ」に参加する学生が対象						・2022年春学期に開講している「機械学習とビッグデータ」をオンライン開講し、「UCUオープンユニバーシティ・イニシアチブ」上で公開し、希望者に提供している。 ・2022年春学期に開講している「詩的プログラミング」を「UCUオープンユニバーシティ・イニシアチブ」用に再編し、希望者に提供している。		(担当部署): 企画課 企画チーム (TEL): 018-886-5812 (E-mail): aiuiip@aiu.ac.jp
15	公立	新潟県	三条市立大学	ウクライナの学生	避難大学生の専攻分野に係る本学1、2年次開講科目の受講許可						https://www.sanjo-u.ac.jp/news/20220407/	(担当部署): 学務課 (TEL): 0256-47-5120 (E-mail): gakumu@sanjo-u.ac.jp
16	公立	東京都	東京都立大学	ウクライナの大学に在籍し、本学が開講する授業の履修を希望する方	受入期間や受講希望科目については、個別に相談に乗り、学生にとって最適なサポートを行います。	本学が実施する授業の提供(授業料は不徴収)	本学宿舍を無償で貸与		カウンセリングなど		https://www.tmu.ac.jp/news/topics/31751.html	(担当部署): 東京都立大学管理部国際課 (TEL): 042-677-3003 (E-mail):

番号	国公私	都道府県	大学名	支援の対象	支援策の内容						関連サイト URL	問合せ先
					受入支援	学費支援	宿舍提供	生活支援 (支援金等)	その他の支援	遠隔授業の提供		
17	公立	岡山県	岡山県立大学	ウクライナの学生(学部生、大学院生)	研究生又は科目等履修生として受入れ	学費不要					https://www.oka-pu.ac.jp/global/global_detail/index/241.html	(担当部署): 事務局教学課 (TEL): 0866-94-9160(日本語で問い合わせください。) (E-mail):
18	私立	宮城県	東北学院大学	基礎的な日本語能力を身に付けているウクライナの大学院生または学部生。	2022年度は後期(9月~3月)より研究生を4名まで。外国人留学生特別選抜試験に合格した場合、大学院生または学部生として入学可。	申請により納付金相当額を給付。研究生の場合、最長2年間。	交換留学生用宿舍を提供。申請により家賃相当額を給付。研究生の場合、最長2年間。	申請により渡航費及び生活準備金として最大40万円と生活費として最大で月額75000円を給付。研究生の場合、最長2年間。	交換留学生用の日本語講座を提供。		https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/	(担当部署): 国際交流課 (TEL): (E-mail): ico@mail.tohoku-gakuin.ac.jp
19	私立	福島県	東日本国際大学	ウクライナの学生(留学生別科生)	5名程度の学生受け入れ	学費全額免除	大学宿舍の無償提供				http://www.shk-ac.jp/	(担当部署): 副学長・大学事務局長 (TEL): 0246-35-0402 (E-mail): ntakayuki@tonichi-kokusai-u.ac.jp
20	私立	茨城県	茨城キリスト教大学	協定校リヴィウ国立大学の学生	4名受入れ	学費全額免除	学生寮の無償提供	外国人留学生への学園奨学金給付	ウクライナ人留学生経済支援のための学内募金活動		https://www.icc.ac.jp	(担当部署): 地域・国際交流センター (TEL): 0294-52-3215(代) (E-mail): c4intoff@icc.ac.jp
21	私立	茨城県	筑波学院大学	ウクライナ及び、周辺国・地域の学部生(正規生・非正規生としての受け入れ)	学部正規生および非正規生として3名程の受け入れ、系列校での専門講師による日本語学習支援、学生チューターの配置、ウクライナ支援募金による支援	学費全額免除		生活費(月額5万円程度)を支給	住居手当(月3万円)を支給		https://tsukuba-g.hp.peraichi.com/ukraine	(担当部署): 総務学生部 (TEL): (029)858-4811 (E-mail): ukraine@tsukuba-g.ac.jp
22	私立	埼玉県	東京国際大学	ウクライナ国籍の在校生(学部生、大学院生)		2022年度春学期学費全額免除	大学宿舍の無償提供		学生団体により学内募金活動		https://www.tiu.ac.jp/news/detail/news_20220411.html	(担当部署): 国際交流課 (TEL): 049-234-6029 (E-mail): kouryu@tiu.ac.jp
23	私立	千葉県	明海大学(浦安キャンパス)	ウクライナから避難した学生のうち、本学(浦安キャンパス)に通学可能で、日本語学習を希望する者	日本語学習を希望する学生を別科日本語研修課程で2022年9月より10名を上限に受入	入学金及び授業料の全額免除			学内有料運動施設の利用料無料		https://www.meikai.ac.jp/department-graduateschool/silc/	(担当部署): 浦安キャンパス学務部学事課(留学支援担当) (TEL): 047-355-5197 (E-mail): ryugaku@meikai.ac.jp
24	私立	千葉県	国際医療福祉大学成田キャンパス	【医学部医学科】 1. 30歳以下(2023年4月1日時点で) 2. ウクライナの国立医科大学に在籍中で、成績優秀(学年上位20位)の者で、かつ大使館または大学からの推薦を受けた者 3. 英語による医学部の授業に適應できる能力。原則としてIELTS 6.0もしくはそれと同等の資格 【成田看護学部または保健医療学部の看護、理学療法、作業療法、言語聴覚、放射線・情報科、医学検査の各学科】 1. 30歳以下(2023年4月1日時点で) 2. 高等学校卒業以上もしくは同等の者 3. 入学するにあたり適切な日本語能力。原則としてJLPT N2もしくはそれと同等の資格	【医学部医学科】 2023~25年度入学で毎年2名以内 【成田看護学部または保健医療学部の看護、理学療法、作業療法、言語聴覚、放射線・情報科、医学検査の各学科】 2023~25年度入学で毎年計10名以内	【医学部医学科】学費、教材費など6年間で2057万円 【成田看護学部または保健医療学部の看護、理学療法、作業療法、言語聴覚、放射線・情報科、医学検査の各学科】学費、教材費など4年間で712万円	【医学部医学科】住居費 6年間で144万円分(大学が住居提供) 【成田看護学部または保健医療学部の看護、理学療法、作業療法、言語聴覚、放射線・情報科、医学検査の各学科】住居費 4年間で288万円	【医学部医学科】生活費、食費(朝・夕食) 6年間で792万円 【成田看護学部または保健医療学部の看護、理学療法、作業療法、言語聴覚、放射線・情報科、医学検査の各学科】生活費 4年間で288万円	【医学部医学科】看護、理学療法、作業療法、言語聴覚、放射線・情報科、医学検査の各学科)※必要に応じて・入学するにあたり、日本語の準備教育が必要な者は留学生別科にて日本語教育を受けることができる。留学生別科での修学期間中も奨学金を支給する。		https://www.iuhw.ac.jp/news-info/pdf/20220512.pdf	(担当部署): 国際医療福祉大学 東京事務所 総務企画部 (TEL): +81 3 3475 5062 (E-mail): press@iuhw.ac.jp
25	私立	東京都	芝浦工業大学	協定校ウクライナ・キーウ国立工科大学学生の希望者全員へ単位認定付きでオンラインによるライブ授業を提供(学部、大学院生)	オンライン授業にて受入(*遠隔授業の提供の項目参照)	授業料相当額全額免除(*遠隔授業の提供の項目参照)			2022年度前期に英語による開講科目(250科目以上)を同大学学生に公開し、希望者全員にオンライン(ライブ)授業を提供。また、履修要件を満たした学生には単位認定を行う。7人の学生が履修し、今後は検討中。		https://www.shibaura-it.ac.jp/news/nid00002296.html	(担当部署): 国際部 (TEL): 03-5859-7140 (E-mail): kokusai@ow.shibaura-it.ac.jp

番号	国公私	都道府県	大学名	支援の対象	支援策の内容						関連サイト URL	問合せ先
					受入支援	学費支援	宿舍提供	生活支援 (支援金等)	その他の支援	遠隔授業の提供		
26	私立	東京都	国際基督教大学	ウクライナの大学に籍を置く現役学部生 ウクライナ国籍保持者及び難民等本国への帰還が困難な外国人在留者 2月24日以降にウクライナを出国して周辺国等にいる方及び及び国内に留まる方 日本語を学習中・学習経験のある方 日本語または英語が堪能で、いずれかの言語で大学の授業が受けられる方	パスウェイズジャパン、日本国際基督教大学財団と協力の上、聴講生として5名の受入れ。(現在選考中。確定次第来日予定)	聴講料を支給	キャンパス内の住居を支給	生活費を支給	日本への渡航費を支給		https://pathways-i.org/ukraine-uni	(担当部署): パブリックリレーションズ (TEL): 0422-33-3040 (E-mail): pro@icu.ac.jp
27	私立	東京都	多摩美術大学	受入身分: 研究生 以下の基準をすべて満たす者。 ロシアによるウクライナへの武力侵攻により、研究・制作場所を安全に確保することができなくなった美術・デザイン系の学生(ウクライナ国籍、またはウクライナの大学院等に在籍していることが証明できる者)。 ウクライナ国内外の大学において、修業年限が3年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者。 語学能力の水準が、次の(1)~(4)に定めるいずれかの水準に該当する者。 ※学科・専攻によって、必要な英語力・日本語力は異なります。 日本語能力 独立行政法人国際交流基金及び公益財団法人日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験においてN2レベル以上に合格した者。 日本学生支援機構が実施する日本留学試験の日本語科目(読解、聴解及び聴読解)の得点が200点以上である者。 英語能力 CEFR(Common European Framework of Reference for Languages: Learning, teaching, assessment: 外国語の学習、教授、評価のためのヨーロッパ共通参照枠)においてB2レベル以上であると認められる者。 上記(1)~(3)の語学能力に相当すると本学が認めた者。	渡航費用の実費支給、在留資格の取得支援	検定料免除、研究料免除、生活支援金の支給	住居費負担 <オリーブ館(本学学生寮)または民間の賃貸アパート>	カウンセリング、キャリア支援、その他生活全般支援			https://www.tamabi.ac.jp/topics/ukraine/program.htm	(担当部署): 多摩美術大学 国際交流センター (TEL): +81-(0)42-679-5605 (E-mail): intl-ex@tamabi.ac.jp
28	私立	東京都	成蹊大学	日本語が話せる又は日本語を勉強中のウクライナの学生(学部生、大学院生)	聴講生及び研究生としての受入。	一切免除。			教科書等費用は、大学が実施する寄付金等で提供する予定。		https://www.seikei.ac.jp/university/news/topics/2022/12689.html	(担当部署): 学長室総合企画課 (TEL): 0422-37-3531 (E-mail): kikaku@jim.seikei.ac.jp
29	私立	東京都	東京都市大学	学部生、大学院生	ウクライナの協定大学からの学生(学部/大学院)の受入れ (i) 交換留学生(学部、大学院)最大10名の受入れ(9月下旬) (ii) 大学院生の授業料減免 (iii) 大学院奨学生2~3名の受入れ(2023年9月)	(i) 履修料免除 (ii) 入学金及び授業料減免 (iii) 年額100万円の奨学金給費、入学金及び授業料の全額免除、国際学生寮無償提供	(i) キャンパス内ゲストハウス、または、国際学生寮の提供、企業社宅等のあっせん (ii) キャンパス内ゲストハウス、または、国際学生寮の提供、企業社宅等のあっせん (iii) 国際学生寮無償提供	(iii) 奨学金100万円/年間を給費。修士課程+博士課程の最大5年間。		日本語講座を渡航前からオンラインで実施	https://www.tcu.ac.jp/	(担当部署): 留学生支援センター (TEL): 03-6809-7473 (E-mail): internationalstudents@tcu.ac.jp

番号	国公私	都道府県	大学名	支援の対象	支援策の内容						関連サイト URL	問合せ先
					受入支援	学費支援	宿舍提供	生活支援 (支援金等)	その他の支援	遠隔授業の提供		
30	私立	東京都	法政大学	(1) ウクライナより避難した大学生(既卒者も含む) (2) 日本語もしくは英語にて本学授業が受講できる者	2022年9月より非正規生として若干名の受入れ	学費免除	借り上げ宿舍提供	生活費の支援		オンラインで提供可能な科目について可	https://www.global.hosei.ac.jp/news/news-2022-31436/	(担当部署): グローバル教育センター事務局 国際交流課 (TEL): 03-3264-9281 (E-mail): ic@hosei.ac.jp
31	私立	東京都	上智大学	ウクライナ侵攻により学びと研究の機会が損なわれたウクライナの学生10名 受入れ身分: ノンディグリー生(日本語講座または英語による専門科目を履修、単位付与あり)	ノンディグリー生10名の受入れ(6月末から開始予定、2023年度春学期まで)	全額免除	上智大学直営寮を無償提供	月額8万円(その他、必要に応じて一時金等を支給)	生活相談、キャリア・就職相談、メンタルケア、アルバイトの斡旋等		https://www.sophia.ac.jp/	(担当部署): 学務局グローバル教育推進室 (TEL): 03-3238-3521 (E-mail): overseas-co@sophia.ac.jp
32	私立	東京都／神奈川県	専修大学	ロシアによる軍事侵攻以降に日本に避難し、日本において日本語の学修を希望する学生(学部生・大学院生)	日本語・日本事情プログラム(秋期・冬期)にそれぞれ2名受入れ。	日本語・日本事情プログラム(秋期・冬期)の参加費免除。	国際交流会館の無償提供。	滞在先光熱費の免除。	学内施設利用(図書館、情報科学センター等)		https://www.senshu-u.ac.jp/global/ukraine_support.html	(担当部署): 国際交流事務局 (TEL): 044-911-1250 (E-mail): su_ukraine@acc.senshu-u.ac.jp
33	私立	岐阜県	朝日大学	日本語学習を希望するウクライナの学生	朝日大学留学生別科にて受入れ(英語での対応可)	学費全額免除	本学宿舍の無償提供	本学附属病院にて受診の場合医療費の補助あり	ウクライナ人道危機救援義援金の学内募金活動	相談の上実施	https://www.asahi-u.ac.jp/dpt/ryugaku/	(担当部署): 国際化推進室 (TEL): 058-329-1008 (E-mail): kikaku@alice.asahi-u.ac.jp
34	私立	京都府	京都先端科学大学	戦争により学びや研究の場を失ったウクライナの学部生、大学院生、研究者	選考を通過した応募者は正規学生または短期聴講生のいずれかを選択可	入学金及び学費の全額を免除	国際学生寮を無償で貸与	生活費を教職員の寄付やその他資金により支給	必要に応じ、日本語レッスン、心理カウンセリング、キャリア支援を提供		https://www.kuas.ac.jp/news/2022/04/5073	(担当部署): 京都先端科学大学国際センターウクライナ支援窓口 (TEL): (E-mail): ukr-support@kuas.ac.jp
35	私立	京都府	龍谷大学	ロシアによるウクライナ侵攻で影響を受けている学生	ウクライナの学生を日本語を学ぶ留学生別科生として2022年度後期より10名を上限に受け入れ	受験料、入学費、学費の免除	宿舍の無償提供(京都市による協力)	生活費の援助(本学独自の奨学金や日本政府・学外の財団等からの支援を適用予定)	日本語の授業の提供(無償)、就職を希望する留学生に就職先の斡旋、学内外におけるアルバイト先の斡旋、本学学生による生活面のサポート		https://www.ryukoku.ac.jp/ukraine/	(担当部署): グローバル教育推進センター事務局 (TEL): 075-645-7898 (E-mail): r-globe@ad.ryukoku.ac.jp
36	私立	福岡県	日本経済大学	ウクライナの学生	68名の学部生を受け入れ済み。	22年度学費全額免除。	学生寮を提供。22年度寮費全額免除。	支援金の給付。食事提供。	インターネット、海外旅行保険等、提供。	なし	https://fukuoka.jue.ac.jp/	(担当部署): 国際部 (TEL): 092-921-9827 (E-mail): matsuzaki@fk.jue.ac.jp
37	私立	沖縄県	沖縄科学技術大学院大学	国内外の大学、大学院、短期大学、専門学校、高等専門学校(専攻科)を2年以内に卒業見込みの者、又は卒業した者。在学者は在籍している教育機関の承認が必須です。また、出願者の研究内容や学歴が希望する研究ユニットに適している必要があります。	本学では、ウクライナの学生を含む他大学生向けに、リサーチインターンシッププログラムを実施しています。期間中は希望する研究室で教員の指導のもと最先端機器を利用しながら研究に取り組むことができます。通常の選考は年2回おこなわれますが、ウクライナの学生からの出願は随時受け付けております。	授業料不要	リサーチインターンシップ期間中におけるキャンパス内外の宿舍の提供	無料巡回「OISTシャトルバス」	実習手当: 日額2,400円(土日祝日を除く) 往復航空券 びざ取得支援	取扱いなし	https://admissions.oist.jp/ja/oist-research-internship-program-description	(担当部署): 研究科 学外エンゲージメントセクション (TEL): お問い合わせはメールのみの受付となります。 (E-mail): admissions@oist.jp

【募集を終了している、または停止中の大学】

番号	国公私	都道府県	大学名	支援の対象	支援策の内容						関連サイト URL	問合せ先
					受入支援	学費支援	宿舍提供	生活支援 (支援金等)	その他の支援	遠隔授業の提供		
1	国立	秋田県	秋田大学	ウクライナの学生(学部生、大学院生)	学部生・大学院生5名程度の受入。英語で受講できる授業科目を提供	全額免除	留学生宿舍の無償提供	滞在費用及び生活費の支援等	食糧支援 等		https://www.akita-u.ac.jp/honbu/global/ja/index.html	(担当部署): 秋田大学国際課 (TEL): 018-889-3212 (E-mail): kokusai@jimu.akita-u.ac.jp
2	国立	京都府	国立大学法人京都大学	本学の学術交流協定校(キーウ工科大学、タラス・シェフチェンコ記念キーウ国立大学)の学生(学部生及び大学院生)のみ	非正規生として受入れ	授業料等の学費を免除	宿舍の無償提供	奨学金給付等の経済支援を行う。	生活物資等の支援を行う		https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/news/2022-04-06-1	(担当部署): 国際・共通教育推進部留学生支援課 (TEL): (E-mail): support_ukraine@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp
3	国立	大阪府	大阪大学	・これまでに本学に在籍したことがある学生 ・現在、協定校(タラス・シェフチェンコ記念キーウ(キエフ)国立大学)に在籍している学生(所属の学部・研究科は問わない)	非正規生として受入れ	学費免除	大学宿舍の無償提供	生活費支援	渡航支援、チューター配置		https://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/topics/2022/04/2202	(担当部署): 国際部国際学生交流課 (TEL): 06-6879-4026 (E-mail): ouassist@ml.office.osaka-u.ac.jp
4	国立	愛媛県	愛媛大学	日本語または英語が話せるウクライナの学生(学部生、大学院生)・研究者	非正規生または外国人客員研究員としての受入れ、在留資格の取得支援	入学金及び授業料は免除	宿舍の提供	自治体等との連携による各種生活支援	日本語授業、留学生就職促進教育プログラムの一部を受講可能	日本語授業をはじめオンラインで受講可能な科目の提供	http://web.isc.ehime-u.ac.jp/	(担当部署): 国際連携課国際支援チーム (TEL): 089-927-8966 (E-mail): kokuki@stu.ehime-u.ac.jp
5	国立	長崎県	国立大学法人長崎大学	ウクライナ国籍の学生(学部生)	学部学生 10名程度	入学金や授業料等については、不徴収	本学宿舍、寮等を無償で貸与	月額5万円を当面1年間支給	カウンセリング、希望に応じて、日本語教育プログラムを受講可能		https://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/news/nu_ukraine.html	(担当部署): 長崎大学広報戦略本部 (TEL): (E-mail): ukraine@ml.nagasaki-u.ac.jp
6	私立	東京都 埼玉県 群馬県	東洋大学	協定3大学からの交換留学生(学部生、大学院生) ①タラス・シェフチェンコ記念キーウ国立大学 ②ボリス・グリンチェンコ記念キーウ国立大学 ③国立航空大学	各大学から4名、計12名の学生(学部生、大学院生)の受入れ(5月上旬から開始予定)	全額免除(100~133.5万円)*受入学部等により異なる	大学宿舍の無償提供・平日2食付き(年間124.8万円+寝具レンタル2.8万円)	入国時一時金10万円/生活費年額48万円	・日本までの航空券及び日本入国時の防疫措置対応に伴う費用航空運賃(ポーランド-日本)片道15万円/ホテル滞在費等10.6万円 ・学生支援基金の設立。	日本語学習者向けオンデマンド教材の提供	https://www.toyo.ac.jp/news/international-exchange/ukraine/	(担当部署): 国際部国際課 (TEL): 03-3945-8534(八町)・8962(根岸) (E-mail): ml-sgu@toyo.jp
7	私立	東京都 埼玉県 群馬県	東洋大学	協定3大学の研究者等受入 ①タラス・シェフチェンコ記念キーウ国立大学 ②ボリス・グリンチェンコ記念キーウ国立大学 ③国立航空大学	協定3大学及び大使館推薦の5名の研究者受入れ		大学宿舍の無償提供・平日2食付き(年間124.8万円+寝具レンタル2.8万円)	入国時一時金10万円/生活費年額48万円	・日本までの航空券及び日本入国時の防疫措置対応に伴う費用:航空運賃(ポーランド-日本)片道15万円/ホテル滞在費等10.6万円 ・研究費: 50万円	日本語学習者向けオンデマンド教材の提供	https://www.toyo.ac.jp/news/international-exchange/ukraine/	(担当部署): 国際部国際課 (TEL): 03-3945-8534(八町)・8962(根岸) (E-mail): ml-sgu@toyo.jp
8	私立	埼玉県	獨協大学	ウクライナの大学の学士課程に在籍しており、情勢の悪化によって日本に避難を希望する、あるいはすでに避難した学生で英語または日本語で授業参加ができる者	非正規生としての受入れ	免除または減額	自治体等との協力を検討中	学生の状況に応じた支援を検討中	学生の状況に応じた支援を検討中	状況に応じて判断	https://www.dokkyo.ac.jp/information/2022/20220511005364.html	(担当部署): 国際交流センター (TEL): 048-946-1919 (E-mail): a-kokuse@stf.dokkyo.ac.jp
9	私立	東京都	順天堂大学	ロシアによるウクライナへの軍事侵襲により、教育や研究の機会を安全に確保することができなくなった学生・研修医・研究者	渡日までの支援: 渡航費用の実費支給、在留資格の取得支援	学費不徴収	本学宿舍を無償提供	月額6万円を支給			https://www.iuntendo.ac.jp/news/20220425-02.html	(担当部署): 国際交流センター (TEL): (E-mail): juic@iuntendo.ac.jp
10	私立	東京都	東京音楽大学	ウクライナの学生(音楽専攻者)	学部生1名の受入れ。	入学金・学費全額免除					https://www.tokyo-ondai.ac.jp/	(担当部署): 国際交流センター (TEL): 03-6455-2760 (E-mail): study_abroad@tokyo-ondai.ac.jp
11	私立	愛知県	名古屋外国語大学	ウクライナの学部学生及び大学院生	学生2名受入れ	学費免除	寮の部屋を無料で提供	1月6万円の奨学金付与	PC1台無償貸与			(担当部署): 国際交流部 (TEL): 0561-75-1756 (E-mail): incoming_gg@nufs.ac.jp

番号	国公私	都道府県	大学名	支援の対象	支援策の内容						関連サイト URL	問合せ先
					受入支援	学費支援	宿舍提供	生活支援 (支援金等)	その他の支援	遠隔授業の提供		
12	私立	愛知県	名古屋文化短期大学	名古屋地区に避難中のウクライナ人学生(学部生)	学部生2名の受け入れ(到着学期から開始)	学費全額免除			ウクライナ語によるカウンセリング、日本語学習(検討中)		https://www.nfcc-nagoya.com/	(担当部署): 国際センター (TEL): 052-931-7112 (E-mail): t-makino@yamadagakuen.ac.jp
13	私立	京都府	同志社女子大学	同志社女子大学では、ロシア軍によるウクライナ侵攻により、学びを継続することが困難となっているウクライナの大学等の女子学生を受入れ、学びを続けるための環境の提供および生活支援等を行います。	学生の希望を踏まえ、本学の制度にもとづいた受け入れ	学生納付金、Japanese Studies Program参加費、科目等履修生受講料等は不徴収	本学が契約する留学生寮または本学の学生寮	寮費は不徴収	日本への渡航費の補助		https://www.dwc.doshisha.ac.jp/	担当部署: 国際課 TEL: - E-mail: kokusa-t@dwc.doshisha.ac.jp
14	私立	大阪府	関西大学	ウクライナの学生(学部生、大学院生)	特別聴講学生5~10名程度	学費免除	日本における生活拠点となる宿舍提供支援	自治体等との連携による各種生活支援	自治体等との連携による各種行政サービスの利用及びコミュニティ企画支援。	JV-Campusを含む遠隔授業	https://www.kansai-u.ac.jp/ja/about/pr/important_news/2022/06/post_66560.html	(担当部署): 関西大学 ウクライナ支援チーム (TEL): (E-mail): ukr_support@ml.kandai.jp
15	私立	兵庫県	関西国際大学	ウクライナ学部生	在留資格変更許可申請	授業料減免	独立行政法人日本学生支援機構兵庫国際交流会館等への入居支援		日本語教育 キャリア支援	検討中	https://www.kuins.ac.jp/news/2022/06/624june_24th_is_the_deadline_for_ukraine_student_recruitment.html	(担当部署): 渉外部国際交流課 (TEL): 078-341-6060 (E-mail): issc@kuins.ac.jp
16	私立	京都府 滋賀県 大阪府 大分県	立命館大学 立命館アジア太平洋大学	ウクライナおよび周辺国・地域の学生	・自治体による避難民受入への協力 ・非正規生としての受入	学費免除を検討中	国際寮での受入(無償)	生活費支援(月額10万円程度)を検討中	・交流プログラム ・日本語学習の支援 ・ウクライナ避難民のための募金活動	オンライン科目の提供を検討中	【立命館大学】 http://www.ritsumeai.ac.jp/ 【立命館アジア太平洋大学】 https://www.apu.ac.jp/home/	(担当部署): 総務課 (TEL): 075-813-8137 (E-mail): somu1101@st.ritsumeai.ac.jp
17	私立	福岡県	西南女学院大学	ウクライナからの避難民である学生	科目等履修生2人の受け入れ(2022年4月から)	選考料及び科目等履修料免除		ウクライナ学生支援募金の実施(西南女学院大学に在籍する学生のための募金を学内外に呼びかけ、集まった支援金は全額を生活費にあてる)			http://www.seinan-jo.ac.jp/	(担当部署): 西南女学院法人本部 (TEL): 093(583)5033 (E-mail): soumu@seinan-jo.ac.jp